

陰翳 金彩 なかの

Gold
in
shadow

の の



暗 が り に
浮 か び あ が る
日 本 の 美

令和5年 4月23日[日]
——— 5月28日[日]

9時30分～18時(入館は17時30分まで) 会期中無休

観 覧 料 / 一般 1,000円(800円) 大学生 800円(600円)

*高校生以下無料 *2階コレクション展観覧料を含む *()内は65歳以上の方および20名以上の団体料金
*身体障がい者・精神障がい者保健福祉・療育手帳をお持ちの方、またはミライロIDをご提示の方および付き添いの方1名は観覧無料

主催:石川県立美術館 特別協力:金沢金箔伝統技術保存会、石川県箔商工業協同組合、北國新聞社

後援:NHK金沢放送局、MRO北陸放送、石川テレビ放送、テレビ金沢、HAB北陸朝日放送

雲龍庵 北村辰夫《更紗時絵十字架》2007年 金沢21世紀美術館蔵 photo:WATANABE Osamu courtesy:21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

石川県立美術館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART



令和5年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

陰翳のなかの金彩

Gold
in
shadow

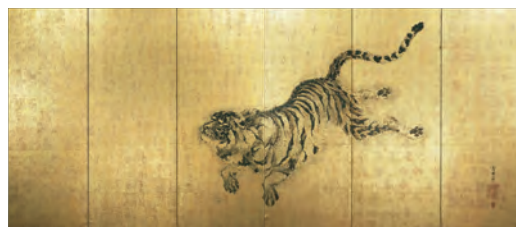
金は装飾のためにさまざまな形に加工され、工芸において金彩として用いられてきました。金沢で盛んに製造されている金箔も、金彩の素材のひとつです。本展覧会は、近代に入って大きく発展を遂げた金沢の金箔製造についてご紹介するとともに、工芸を唯一無二の作品に仕上げてくれる金彩の魔力を感じていただくものです。燦々とした光を受けて輝くばかりでなく、闇のなか、あるかなきかの明かりを映す金のゆらめき、陰翳のなかの金彩の魅力をご堪能ください。

第一部「金箔と金沢」では、金沢での金箔製造がどのように始まり、発展していったかをたどりながら、現在では金沢でしか行われていない製箔、なかでも縁付金箔と、それを用いた工芸を紹介します。縁付金箔は、伝統的な工法と熟練の手わざによって製造され、2020年にはユネスコ無形文化遺産(伝統金箔・縁付)に登録されています。

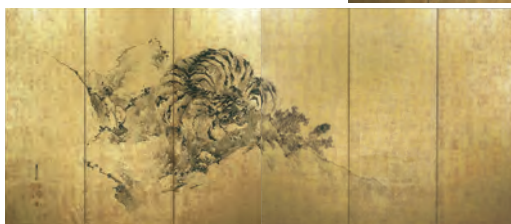
第二部「工芸と金彩」では、うるし、染織、やきものなどの工芸にみられる金彩の多種多様な形態をご紹介します。穂やかな輝きの金泥、すどく光る平文、燦々としりそそぐ砂子、光を織り込む金糸。金彩と素材との組み合わせや、作家のわざと表現をお楽しみください。



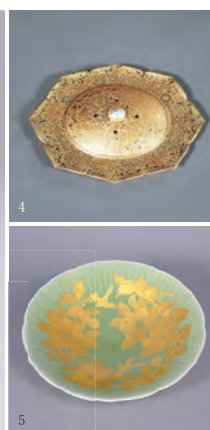
1



2



3



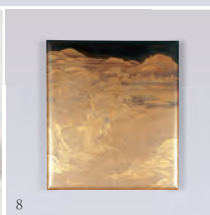
4



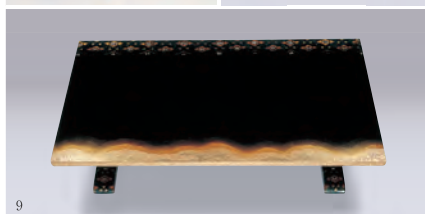
6



7



8



9



10

1 | 中村卓夫<箱をやめたハコ>宝珠図)2015年 国立工芸館蔵 撮影:エス・アンド・ティフォ 2 | 岸駒<虎図>1808~1836年 3 | 羽田登喜男<友禅薄茶地金銀箔箔花びら散文振袖「響秋」>1963年 4 | 西出大三<載金彩色八花香盤「御法」>1974年 5 | 吉田美統<袖裏金彩大山蓮花文鉢>2000年 6 | <古赤絵金欄手仙蓋瓶>中国・明時代・16世紀 7 | 九谷庄三<色絵金彩花鳥文大香炉>1878年 8 | 沢田宗沢<時絵山水図硯箱>19世紀 9 | 松田権六<菱文時絵平卓>1964年 10 | 小西啓介<くさむらII>1992年 石川県輪島漆芸美術館蔵 ※表記のないものはすべて石川県立美術館蔵

関連行事

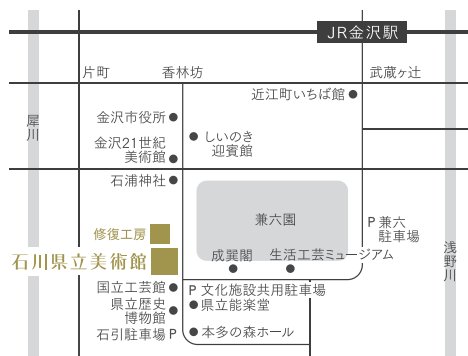
■講演会 会場:石川県立美術館 ホール *聴講無料、申込不要
「金色に輝く美の世界—金と金箔のおりなす魅力」
日時:4月23日(日) 13時30分~15時
講師:山崎 達文氏(金沢学院大学名誉教授「工芸史」)

■土曜講座 会場:石川県立美術館 講義室 *聴講無料、申込不要
①「縁付金箔と工芸」 日時:5月13日(土) 13時30分~15時
②「金銀彩と九谷焼」 日時:5月20日(土) 13時30分~15時

■ギャラリートーク 会場:石川県立美術館 企画展示室 *要観覧料
日時:4月30日(日) / 5月4日(木・祝) / 5月6日(土) / 5月7日(日)
各日13時30分~14時30分

■ワークショップ 会場:石川県立美術館 講義室
「ミニ屏風に絵を描こう!」
日時:5月14日(日) 10時~12時[親子で楽しむ会]
14時~16時[オトナも楽しむ会]
※要申込(詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。)

■コラボスイーツ 会場:ル ミュゼ ドゥ アッシュ
会期中、館内カフェ(ル ミュゼ ドゥ アッシュ)にて
コラボスイーツを発売します。



交通のご案内

【バス】
JR金沢駅バスターミナル兼六園口(東口)から、路線バスで「出羽町」または「広坂・21世紀美術館」下車、徒歩5~7分。

【タクシー】
JR金沢駅から4km、平常時で10~15分。

【自家用車】
北陸自動車道「金沢西」もしくは「金沢森本」インターから20~30分。来館者専用の駐車場(無料)あり。

石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART
〒920-0963 石川県金沢市出羽町2-1 TEL:076-231-7580
https://www.ishibi.pref.ishikawa.jp/



【同時開催】2階コレクション展

- 〈特別陳列〉利家を描く「古美術」
- 加賀文化の粋II「古美術」
- 優品選「絵画・彫刻」
- 四季の移ろいI「近現代工芸」

感染症拡大防止のため、ご来館の方には手指消毒、体温測定のご協力をお願いしております。また、混雑時には入場規制を行う場合があります。最新の情報は、当館公式ウェブサイトをご覧ください。